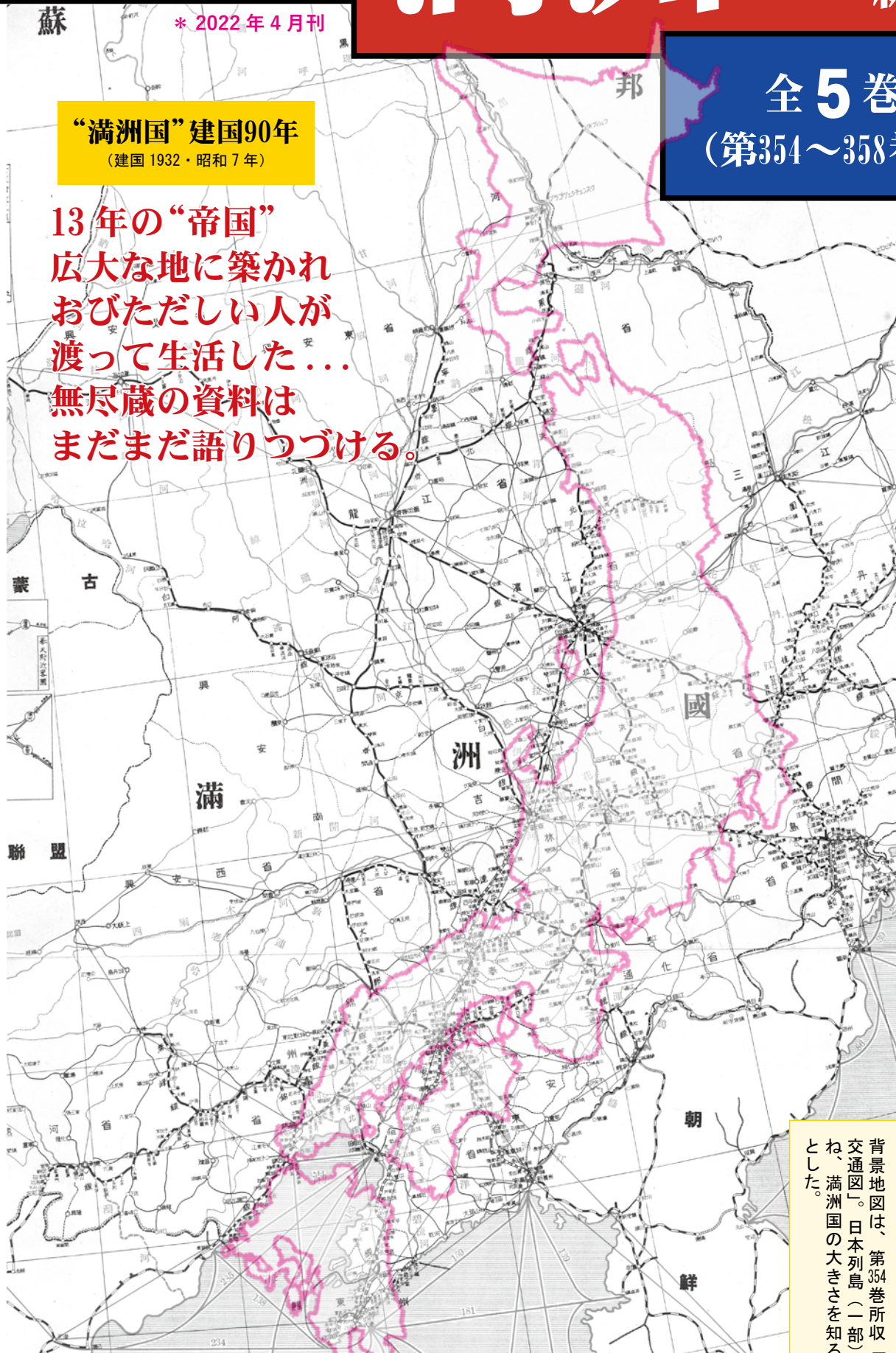




“満洲国”建国90年
(建国 1932・昭和 7 年)

13 年の“帝国”
広大な地に築かれ
おびただしい人が
渡って生活した…
無尽蔵の資料は
まだまだ語りつづける。

全 5 卷
(第354～358巻)

《アジア》からの発想は日本と世界を読み解く鍵 《アジア》に全方位から切り込む学際的大シリーズ

広大な領域をカバー
テーマ別編集・配本

「アジア」の心となら、
まず「アジア学叢書」から
地域・国・歴史・社会・政治・経済・法律・教育・
思想・宗教・風俗・習慣・地誌・風土・交通・旅行・
紀行・産業・物産・文化・科学・自然・環境・芸術・
民族・戦争・近代・植民地・言語・ことば……

背景地図は、第354巻所収「満洲
交通図」・日本列島(一部)を重
ね、満洲国の大きさを知る参考
とした。

学術資料出版
大空社出版

ぎっしり詰まった文字情報と
多種多様な「地図」を収録
“満洲”研究に役立つ資料を精選
叢書待望の「満洲編」第一弾！

アジア学叢書

* 2022年4月刊

全 5 卷 (第354～358巻)

*各巻
分売可

全 5 巻揃 ISBN 978-4-86688-331-1
定価 111,100 円 (本体 101,000円 + 税10%)
A5 判・上製・クロス装・総約1830 頁

◆本配本の内容に特に関連する領域◆
[分野・テーマ・キーワード]

近現代史 (政治・経済・女性・権力者・外地・
植民地・移民移住・入植)・東洋史・地理・地誌・
大東亜戦争・第二次世界大戦 / 民族・部族・宗
教 (仏教・キリスト教・寺院・司祭)・祭祀・思想・
教育・産業 (商業・交易・農業)・交通・鉄道・
資源・建築・都市・生活・民衆・慣習・民俗・
風物・文化・美術・工芸・劇・舞踊・音楽・自
然 (山・河川)・動植物・環境・観光 …

“満洲”関連書籍より

●お揃えください●
★詳細資料ご請求を！

満洲事情 全 9 巻 [大空社 1991.10 復刻] B5 判・上製 4-87236-180-6
定価 176,231 円 (本体 160,194 円 + 税 10%) 外務省通商局編 (明治 44 ～
大正 13)、各地領事館が総力結集した広汎分野にわたる調査データ、
満洲研究の先駆的重要資料。

索引式 全日本旅行辞典 附満洲 (こと典百科叢書・第 7 巻) 上村益郎著
(原本・昭和 7 年刊) 大空社 2010.6 復刻・B5 判 810 頁・上製
978-4-283-00862-5 定価 31,680 円 (本体 28,800 円 + 税 10%)

満洲 (リバイバル (外地) 文学選集・第 4 巻) 中西伊之助著
(原本・昭和 9 年刊) 大空社 1998.10 復刻・A5 判 460 頁・上製 4-7568-0400-4
定価 14,300 円 (本体 13,000 円 + 税 10%)

アジア学叢書

既刊 358 巻

研究機関・図書館・研究室に全巻を！
必要巻は個人で！

- 1 回 【人類学】(1-9巻)
- 2 回 【宗教】(10-17巻)
- 3 回 【近代史】(18-23巻)
- 4 回 【人類学2】(24-29巻)
- 5 回 【東西交渉史】(30-35巻)
- 6 回 【中国思想(諸子学)】(36-43巻)
- 7 回 【経済・社会(中国ギルド)】(44-51巻)
- 8 回 【教育】(52-60巻)
- 9 回 【法制1(中国)】(61-67巻)
- 10 回 【演劇】(68-77巻)
- 11 回 【法制2】(78-85巻)
- 12 回 【風俗・民族】(86-92巻)
- 13 回 【映画・演芸】(93-100巻)
- 14 回 【南洋】(101-112巻)
- 15 回 【交通史】(113-120巻)
- 16 回 【産業・資源】(121-131巻)
- 17 回 【地政学】(132-140巻)
- 18 回 【森林資源】(141-148巻)

*各巻
分売可

- 19 回 【北方・南方森林資源】(149-154巻)
- 20 回 【蒙古1】(155-158巻)
- 21 回 【地名】(159-164巻)
- 22 回 【芸術・文化】(165-173巻)
- 23 回 【民族誌】(174-182巻)
- 24 回 【アジア写真集Ⅰ】(183-190巻)
- 25 回 【アジア写真集Ⅱ】(191-196巻)
- 26 回 【農業生活】(197-204巻)
- 27 回 【中国を知るⅠ：人と風土】(205-214巻)
- 28 回 【中国を知るⅡ：人と社会】(215-223巻)
- 29 回 【民俗】(224-232巻)
- 30 回 【物産】(233-240巻)
- 31 回 【宗教2】(241-248巻)
- 32 回 【神話・伝説】(249-254巻)
- 33 回 【海運】(255-261巻)
- 34 回 【アジア写真集Ⅲ】(262-267巻)
- 35 回 【紀行】(268-275巻)
- 36 回 【旅行・案内記】(276-281巻)

- 37 回 【華僑】(282-288巻)
- 38 回 【民族】(289-295巻)
- 39 回 【南洋2】(296-300巻)
- 40 回 【アジアの海と島々】(301-305巻)
- 41 回 【ビルマを知る】(306-311巻)
- 42 回 【総目次】(312-314巻) ◎第1～311巻
の詳細目次=テーマ・固有名探しに至便(全新組)
- 43 回 【南方事情(ミレト)】(315-320巻)
- 44 回 【台湾】(321-324巻)
- 45 回 【エリア・山東】(325-327巻)
- 46 回 【エリア・長江】(328-333巻)
- 47 回 【言語(タイ語)】(334-337巻)
- 48 回 【食(中国)】(338-342巻)
- 49 回 【言語2(マレー語)】(343-347巻)
- 50 回 【アジア巡り】(348-353巻)
- 51 回 【満洲Ⅰ】(354-358巻)

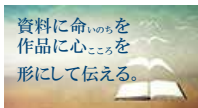
* 以下続刊

[第1～41回 発行：大空社]

学術資料出版

大空社出版

eigyo@ozorasha.co.jp
TEL:03-5963-4451 / FAX:03-5963-4461
東京都北区中十条 4-3-2 (〒114-0032)



www.ozorasha.co.jp

お取扱い

354. 満洲事典 昭和十四年版 千田万三 編著

430 頁 978-4-86688-354-0 定価 26,070円 (本体 23,700円 + 税 10%)

355. 満洲移住生活

三浦悦郎 / 拓務省拓務局 / 牛久昇治 編著 [3 点合本]

450 頁 978-4-86688-355-7 定価 26,400円 (本体 24,000円 + 税 10%)

356. 満洲国事情

満洲事情案内所 / 東亜旅行社 / 日満実業協会 編著 [3 点合本]

400 頁 978-4-86688-356-4 定価 23,100円 (本体 21,000円 + 税 10%)

357. 満洲建国の人々 鷲尾雨工 著

390 頁 978-4-86688-357-1 定価 21,780円 (本体 19,800円 + 税 10%)

358. 簡易 満洲案内記 昭和十三年版 南満洲鉄道 編
【付「別冊 折込図表」】

160 頁 978-4-86688-358-8 定価 13,750円 (本体 12,500円 + 税 10%)

「アジア学叢書」より“満洲”関係書の一部

- 1. 満蒙の民族と宗教 19. 満洲義軍 51. 支那の秘密結社と慈善結社
- 55. 現代支那満洲教育資料 66. 支那満洲民事慣習調査報告・総則・物
権編 67. 支那満洲民事慣習調査報告・債権編 124. 満蒙の森林及林
業 / 北支那の林業概観 129. 満洲の探検と鉱業の歴史 / 満洲の探検及
鉱物資源地図 147. 満洲林業外史・山樵夜話 / 満洲木材水送論 148.
吉林省之林業 183. 中国大陸民衆風俗写真帖 185. 満洲写真帖・昭和
二年版 186. 第二回登録・満洲国写真集 187. 満鉄写真帖 194. 満洲
国都・新京写真集 195. ハルビン写真集 200. 満洲の農村生活 201.
満洲の農業 202. 満洲農業気象報告 203. 北方農業機具解説 214. 支
那住宅志 234. 満洲の物産 257. 戎克・中国の帆船 / 支那の戎克と南
満の三港 266. 満洲農業図誌 276. 満洲の旅 327. 朝鮮及満洲之研究
第一輯 340. 満洲料理法・一品料理の部 341. 満洲食養読本・大陸日
本の正しい食物 / 満洲の薬用人参 342. 満洲野生食用植物図説

*残部僅少のものがあります。*お早目にお求めください。

356 満洲国事情

満洲事情案内所／東亜旅行社／日満実業協会 編著
〔3点合本〕 A5判・上製・400頁 978-4-86688-356-4
定価23,100円（本体21,000円＋税10％）

満洲国の国となりを概観し、都市・名所をくまなく巡る案内を合わせる。
写真・図51点収載

①〔復刻原本〕満洲事情案内所編『満洲国勢』（満洲事情案内所報告74）満洲事情案内所、1940・昭和15年刊（本文150頁）（目次より）1.地理（面積、地勢、行政区画、人口動態、気候）／2.産業（産業五箇年計画、重要産業統制法、日満経済共同委員会、国家総動員法／農業・畜産業・林業・漁業・塩業／3.貿易（主要商品別輸出入額、貿易の経路、満独貿易協定）／4.鉱業（金、銀、鉄、石炭、マグネサイト、ドロマイト、石灰石、オイルシェール）／5.金融（幣制、紙幣発行準備、通貨）／6.交通（鉄道、自動車、道路、航空路、水運、海運）／7.通信（郵政、電信電話、放送：対外通信・日満無線電話・鮮満連絡通話）／8.労働（農業労働者、婦人労働者、苦力の労働力、労働賃銀）

②〔復刻原本〕東亜旅行社編『満洲』（東亜旅行叢書第28輯）東亜旅行社、1943・昭和18年刊（本文124頁、**写真16頁**）各地の史蹟・名勝・伝説・行事・名産を簡明・精確に記す好旅行案内（日程・費用概算含む）。

③〔復刻原本〕日満実業協会編『満洲の採金に就て』日満実業協会、1935・昭和10年刊（本文88頁）主要産業「採金」事業の実情を伝える資料。（目次）1.満洲の採金に就て 満洲採金会社副理事長・草間秀雄 2.満洲の採金事業 満洲採金株式会社：沿革と現況、事業の将来 3.満洲採金事業の手引

357 満洲建国の人々

鷺尾雨工 著 A5判・上製・390頁 978-4-86688-357-1
定価21,780円（本体19,800円＋税10％）

〔復刻原本：潮文閣、1944・昭和19年刊〕著者＝鷺尾浩は大衆文学作家（1892～1951）。新潟出身で、西脇順三郎と親交あり、早大英文科では直木三十五、西条八十、坪田譲治らと同期、『吉野朝太平記』で直木賞受賞。「満洲建国のことは最早厳然たる歴史的事変である。にもかかわらず、それを歴史的事実として取扱うには余りにもなまなましいのだ。…であるからこそ「満洲建国の人々」は、我等国民の情熱をきわめて熾烈に鼓舞し…」（序より） 実証的歴史小説と言われた著者の「建国史」は…当代一般の認識を代表するののか…。（目次）駒井出盧以前、駒井の前半生、排日毎日、事変勃発、東京の空気、吉林と哈爾濱、嫩江戦、溥儀氏の天津脱出、日ソ兵形の変化、海倫への軍使、奉天省に新政権立つ、上海の青帮、建国。

358 簡易満洲案内記

昭和十三年版
【付「別冊 折込図表」15点】
南満洲鉄道 編 A5判・上製・160頁 978-4-86688-358-8
定価13,750円（本体12,500円＋税10％）

〔復刻原本：南満洲鉄道、1938・昭和13年刊〕 満洲全体に分布する鉄道に沿い、旅行上に必要な事項を盛りながら、観光地・景勝地・都市を見学する順路を記載し実用的に構成。小型ながら簡明的確な記述。15点の折込図表類は【別冊】としてまとめ、閲読しやすいうに復刻した。（目次）主要駅名索引 ■満洲旅行の諸注意（12頁）観光地、旅行季節と服装、軍事機密特別地域、旅客運賃、急行列車、食堂車、寝台・赤帽・手荷物・一時預、通貨、税関検査、満洲土産の免税標準数量、満洲を知る参考書、満鉄の満洲紹介宣伝機関、航路・航空路） ■案内記（98頁）図2点収載：大連－金州－鞍山－奉天－四平街－新京－哈爾濱－北安－黒河／周水子－旅順－城子 ■地図【別冊】：満洲鉄道図、市街図（大連、奉天、新京、哈爾濱、旅順、安東、承德、齊齊哈爾、吉林）、平面図（満洲資源館、工業博物館、奉天国立博物館、大陸科学院博物館、旅順博物館）、撫順炭鉱附近図 ★満洲主要都市地図として便利な15点を「別冊」に！

第51回配本

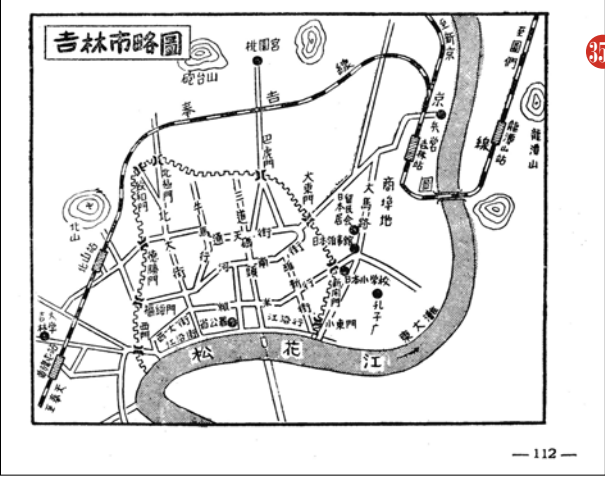
アジア学叢書

満洲I編

全5巻（第354～358巻）

全5巻揃 ISBN 978-4-86688-331-1
定価111,100円（本体101,000円＋税10％）
A5判・上製・クロス装・総約1830頁

はまた望雲山とも云はれ、山上遊園地となり、茶店などあり、眼下に全市を隔て、巴形に曲流する松花江を臨み得て眺望絶佳である。冬季はまたスキー場として名高い。
文廟（孔子廟） 東廂内外の美観同一に在り。全満屈指の結構壯麗な孔子廟で、舊二月十七日、八月七日の兩大祭日には省長以下文武百官参拜して古式に依る優雅な祭典が行はれる。
清真寺 北山への途中、北大街にも。當寺は、他の幾多の廟とは全く趣を異にしてゐる回々教の寺院で、東・西北の三ヶ寺の内の西清真寺である。回教の寺院には凡て清真の名が冠せられてゐると云ふことであり、尙回教徒は信仰上の理由から彼等として山海の珍味にも勝る豚肉を絶體に口にせぬのである。
玄帝廟 北街門外天泉閣望雲山の真上である。正殿に關帝、東廂に太上老君、多宝、正殿の後方斗姆閣に北斗星を祀り、廟宇は悉く彫像を以て飾られてゐる。
小白山 吉林省の西南方、吉林省から約十軒。こゝは滿鮮國境の靈山長白山の山麓を望祭する望祭殿のあるのを以て有名な所である。由來白山は東海隨一の靈山と稱され、金代の頃から之を祀る風習があつたが、長白山は道遠くして往來に不便であつたので、雍正十一年（乾隆八年、紀元一七三三年）溥儀寧安小白山の麓麓に神殿を營み、長白山霊の望祭殿となしたものである。山中には古木多く、春は鶯、秋は紅葉を樂しむことも出来、また西方阿什哈達方面の眺めも素晴らしい。



355 満洲移住生活

三浦悦郎／拓務省拓務局／牛久昇治 編著〔3点合本〕
A5判・上製・450頁 978-4-86688-355-7
定価26,400円（本体24,000円＋税10％）

「移住」を検討する人々のために発行された、満洲理解のための3資料を合本。 **写真・図30点／「満洲農業移民入植図」2点(図)収載**

①〔復刻原本〕三浦悦郎編『満洲移住読本』改造社、1939・昭和14年刊（本文138頁）序文：八田嘉明（目次より）1.満洲の概要／2.日本と満洲（帝国の生命線、満洲建国と日満不可分関係、満洲国の発達と帝国の任務）／3.大陸新日本（新東洋の黎明、大和民族の大陸移動）／4.試験移民論／5.成績報告書（農耕及畜産状況、試験移民団の現状）／6.新計画の全貌／7.募集と訓練（応募資格、家族関係、銓衡並に訓練、渡満・入植）／8.移民団の構成／9.移民団経済／10.分村計画論／11.自由移民／12.政府の助成／13.移植民機関／14.青少年義勇軍／15.訓練と兵役（応募の手続、内地・現地訓練所、兵役関係、現地訓練終了者の将来）／16.将来の展望（日本女性の使命、満洲農業移民の前途、輝やく王道楽土）

②〔復刻原本〕拓務省拓務局編『満洲青年移民の栞』拓務省拓務局、1938・昭和13年刊（本文30頁）（目次）1.青年移民の趣旨／2.青年移民の沿革／3.新計画の全貌／4.青年移民応募の手続／5.内地訓練所／6.現地訓練所／7.兵役関係其の他に就て／8.現地訓練終了者の将来／9.結語

③〔復刻原本〕牛久昇治『満洲に適する健康生活』大阪屋号書店、1940・昭和15年刊初版〈底本は昭和17年刊四版〉（本文227頁）序：高野六郎、守中清 現地で之の衛生健康生活についての具体的注意に満ちた希書。（目次より）1.満洲には満洲の生活／2.気候／3.衣服：寒さ・湿度と着物・和服、防寒防暑の支那服、婦人の服装）／4.食物（在満邦人に見る栄養上の欠陥：カルシウム・ビタミン不足、自然のままの食物を・白米は何故不適当か・野菜と果物の消毒）／5.住宅（満洲に適する家屋構造、暖房、換気）／6.飲料水／7.伝染病・病気を媒介する鼠と昆虫・結核／8.特殊疾病（阿片及麻薬、風土病）／9.日常衛生の諸問題（冷水摩擦、保健と日光、冬と煤煙、婦人と健康：女性の健康美、使用人の健康問題、和式と洋式生活：座式か腰掛式か・満洲では腰掛式にしたい、素人消毒法）／10.結語（満洲は不健康地でない、初めて渡満した人への注意、正しい知識とその実行）

いま “満洲” の…を知りたい…

満洲に関する基本的な事柄（風土・地誌・地名等）から社会・政治経済（産業・組織・会社等）、文化・生活・交通（博物館・施設・鉄道等）、そして満洲特有の建国・移住の実際と主要人物 等々 ...

- * 思いついた項目から引ける「事典」があります。
- * 詳しい、大きな、便利な地図があります。
- * 移住して生活する人のための、手続きや注意（健康・医学的なものも！）に関する珍しい資料があります。

351

ここに揃っています！

村大尉虐殺事件となり、加之柳條湖清鐵線爆破から日軍の出動となり、之が満洲事變勃発の契機であるが、満洲事變は次の通りである。

一九三一年 九月十八日 柳條湖鐵道爆破
同 十九日 北大營、奉天占據
同 二十日 南嶺、寬城子占據
同 廿一日 吉林、進出
同 廿四日 齊々哈爾濱
同 廿六日 嫩江、戰
同 廿九日 綏中占據
同 三十日 哈爾濱入城
同 三十一日 綏中占據

（二）満洲建國（一九三二年）一九三一年九月十八日満洲事變勃発、同二十四日袁金凱を委員長とする遼寧地方維持委員會が設けられ、同二十七日奉天省地方維持委員會と改組されて獨立政府樹立の決意を表明し、九月二十八日照治は吉林に於て同省の獨立を宣言、次いで洮南の張海鵬、山城鎮の于芷山等々獨立宣言をなし、又一方十一月十日奉天に自治指導部が設けられて于冲漢が首班となる。斯くして満洲國樹立の氣運が抬頭し、一九三二年二月十六日

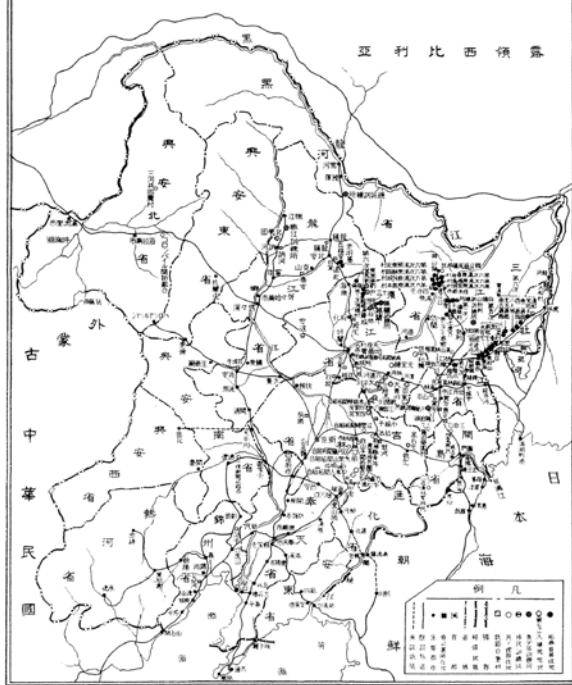
奉天に於ける張景惠等の會合となり、同十七日張景惠を委員長とする暫定的な東北行政委員會が成立した。而して一九三二年（昭和七年、中華民國二十一年）三月一日満洲國が成立して年號を大同と改め、同九日溥儀氏を迎へて長春（國都新京とて満洲國執政としての就任式を舉げ、九月九日）三月一日帝制樹立となり年號を大正と改め、總に改めた。

尙満洲建國及び帝制樹立が何れも三月のは、清の太祖が清朝の社稷を築いたの年（太祖天命四年三月一日薩爾滸の戰で改定せしめたものであり、又翌々年即三月瀋陽（奉天）を陥れてゐる。かくのつて記念すべき三月であつて、現皇帝陛下ではないのであるが、而もこの慶月をが創成されたのである。爾來滿洲國は日王廳、サルバドル、伊太利、獨逸、スペイン政權、ポーランド、ハンガリー、スの承認を得て今日に至つてゐる。

満洲文字

219

圖植入民移業農洲滿



* 本パンフレットでは、引用は読みやすさを考慮し現代表記に改めています。また今日の不適切な用語を原典のまま使用した場合があります。見本はすべて縮小です。